

■情報科学研究所活動日誌（平成 23 年 1 月～12 月）

平成 23 年 1 月 11 日 第 7 回定例研究会

- 橋田洋一郎所員（経営学部）  
顕著性マップとパッケージ・デザイン

平成 23 年 1 月 20 日 第 8 回定例研究会

統一テーマ「情報基礎科目の教育方法の研究」

- 廣澤敏夫準所員（専修大学兼任講師）  
(再)「情報処理入門」の実施報告—受講継続のための試み—

- 新保好美準所員（専修大学兼任講師）  
情報処理入門におけるグループ学習の提案

- 伊東洋一準所員（専修大学兼任講師）  
情報シテラシ基礎演習の授業運営

- 山縣修準所員（専修大学兼任講師）  
情報リテラシ基礎演習実施報告—Google ドキュメントによるグループ討論支援—

- 森本祥一所員（経営学部）  
ワークブックを活用したマイルストーン型情報リテラシ教育

- 関根純所員（経営学部）  
情報リテラシ基礎演習の取り組みについて

- 植竹朋文所員（経営学部）  
情報リテラシ基礎演習における実施方法の工夫

- 渡辺展男所員（経営学部）  
今年度の情報リテラシ基礎演習などについて

- 渥美幸雄所員（経営学部）  
情報力向上のための基礎教育について

- 佐藤創所員（ネットワーク情報学部）  
アルゴリズム教育 10 年  
●大曾根匡所員，渥美幸雄所員，植竹朋文所員，関根純所員，森本祥一所員  
経営学部における理論と実践の融合を意識したビジネス情報教育

平成 23 年 5 月 17 日（火） 第 1 回総会・運営委員会

平成 23 年 5 月 24 日 第 1 回定例研究会（商学研究所と共催）

- 江尻俊章氏（株式会社環代表取締役，日本ウェブデザイナーズ協会理事）  
ウェブ解析をめぐる可能性と課題

平成 23 年 7 月 12 日 第 2 回定例研究会

- 藤原正仁（ネットワーク情報学部）  
ゲーム産業におけるプロデューサーのキャリア発達プロセス：M-GTA による質的研究

平成 23 年 7 月 8 日 ランチセミナー

- 松尾谷徹氏（有限会社デバッグ工学研究所代表）  
人的資源とプロジェクトマネジメント」～ES（従業員満足）から PS（パートナー満足）へ～

平成 23 年 7 月 25 日 ランチセミナー

- 菅谷光啓氏（NRI セキュアテクノロジーズ株式会社情報セキュリティ室長）  
情報セキュリティマネジメントの動向について

平成 23 年 8 月 5 日 第 3 回定例研究会

統一テーマ「情報基礎科目の教育方法の研究」

- 清水將吾準所員（専修大学兼任講師）  
平成 23 年度「情報処理入門」の学習状況について

- 関根純所員（経営学部）  
情報処理入門の年度間比較

- 魚田勝臣参与（専修大学名誉教授）  
情報基礎教育のための教科書・教材の開発と展開

- 石井徹也氏（共立出版）  
【特別講演】電子書籍の現状と課題

- 植竹朋文所員（経営学部）  
情報リテラシ教育教材の電子化の検討

- 森本祥一所員（経営学部）  
情報リテラシ教科書の電子書籍化技術の調査

- 渥美幸雄所員（経営学部）  
経営学部における ICT 教育の補助題材について

- 伊東洋一準所員（専修大学兼任講師）  
「情報処理入門」の授業運営について

- 山縣修準所員（専修大学兼任講師）  
「情報処理入門」実施報告：教材紹介（第 9 章 情報の発信）

- 新保好美準所員（専修大学兼任講師）  
情報処理入門におけるグループ学習実施報告

- 廣澤敏夫準所員（専修大学兼任講師）  
「情報リテラシ基礎演習」実施報告—個人のスキル向上と共同作業—

- 大曾根匡所員（経営学部）  
情報システム入門第 5 版の点検

- 上記発表者全員による合同ディスカッション

平成 23 年 9 月 17 日 第 4 回定例研究会（大学院生大会）

- 松浦有容研究員，渥美幸雄所員（経営学研究科）  
感情表現による書評情報の可視化手法の研究

- 引地研介研究員，蔡イン錫所員（経営学研究科）  
個人情報漏洩の現状と結果，その防止策に関する研究

- 大竹恒平研究員，植竹朋文所員（経営学研究科）  
ソーシャルゲームにおけるコミュニティ活性化へ向けたの考察

平成 23 年 11 月 8 日（火） 第 2 回総会・運営委員会

## ■共同研究助成（平成 23 年度）

- ①情報リテラシ教育教材の電子化の検討  
森本祥一所員，植竹朋文所員
- ②教員免許講習教材作成：計算の原理と情報技術の進歩  
綿貫理明所員，大曾根匡所員
- ③情報社会における社会的インタラクションの構築プロセスに着目したソーシャルデザインの基礎理論の検討  
上平崇仁所員，中村友保所員
- ④ユーザ参加型の災害状況マッピングシステムの研究 ～多岐にわたる状況への対応・ユーザ間と災害対策本部の連携の強化・対策本部の意思決定支援の観点から～  
飯塚佳代所員，吉田享子所員
- ⑤マーケティング分析モデル学習のためのシステム開発  
生田目崇所員，高萩栄一郎所員
- ⑥メディアコンテンツ制作における分業と協働に関する研究  
藤原正仁所員，福富忠和所員

## ■刊行物（平成 23 年 1 月～12 月）

- ◆年報「情報科学研究 第 31 号」（平成 23 年 3 月発行）
  - ①「情報科学研究所設立 30 周年記念座談会の記録—情報科学研究所の起源と発展—（特別企画）」  
大曾根匡（経営学部），綿貫理明（ネットワーク情報学部）
  - ②「導入プログラミング教育におけるオンラインジャッジシステムの活用の試み」（論文）  
松永賢次（ネットワーク情報学部）
  - ③「ボトムアップ型注意を考慮に入れたパッケージ・デザインの評価」（論文）  
橋田洋一郎，植竹朋文（経営学部）
  - ④「補遺：株式売買における統計的裁定のパフォーマンス」（研究ノート）  
石鏈英也（ネットワーク情報学部）
- ◆所報「専修大学情報科学研究所所報 第 75 号」（平成 23 年 2 月発行）
  - ①「協調的デザイン学習における人間中心設計プロセスの適用」  
上平崇仁（ネットワーク情報学部）
  - ②「遠隔地間の文理合同プロジェクト学習の実践」  
渥美幸雄（経営学部）
  - ③「エンタープライズ・アーキテクチャにおける成果物の検証技法」  
森本祥一，渥美幸雄（経営学部）
  - ④「教員免許更新講習「ネット・メディア時代の子どもとコミュニケーション」の開発と実施」  
望月俊男，砂原由和（ネットワーク情報学部）
- ◆所報「専修大学情報科学研究所所報 第 76 号」（平成 23 年 6 月発行）
  - ①「繁閑格差の大きい地区のホテルにおけるネット直販に関する意識調査—質問票調査に基づく分析—」  
植竹朋文，青木章通（経営学部）
  - ②「シミュレーション・システムの教育現場への適用可能性に関する研究—生命保険市場の予測の

ためのエージェント・シミュレーションを通じて―」

岩尾詠一郎, 生田目崇 (商学部)

- ③ QR コードの符号化・復号化アルゴリズム解説―学習読み物としての試み―」

佐藤創 (ネットワーク情報学部)

- ◆所報「専修大学情報科学研究所所報 第 77 号」(平成 23 年 11 月発行)

- ① 「制作サイドから見た音楽コンテンツのビジネスモデル―小規模プレイヤーの視点から―」

植竹朋文 (経営学部), 鼠屋将志 (音澄屋)

- ② 「文理融合型学部における情報リテラシー系科目の演習設計―「情報分析演習」における取り組み例より―」

飯塚佳代, 吉田享子 (ネットワーク情報学部)

- ③ 「シミュレーション技法の講義への適用可能性に関する研究―物流施設の配置計画を通じて―」

岩尾詠一郎, 小島崇弘 (商学部)

- ④ 「産学連携による自転車型人力発電機の開発と川崎国際環境技術展 2011 への出展―自然エネルギーと人力エネルギーの統合と持続可能な社会を目指して―」

綿貫理明 (ネットワーク情報学部), 石坂得一 (管理課), 嶋俊夫, 木村康廣 (太陽電音株式会社)

- ◆欧文誌「Information Science and Applied Mathematics, Vol. 18」(平成 23 年 4 月発行)

- ① 「Effective System for Information Supplements for Food Products―Consideration from the Perspective of Consumer Needs―」

Kayo Iizuka, Takuya Okawada and Yasuki Iizuka

- ② 「Time series modelling of Annual Maximum Sunspot Numbers」

Minoru Tanaka